保証書付

ハンドドライヤー
スピードジェット

KS-560A　（100V　ヒーターなし）
KS-560AH（100V　ヒーターあり）

取扱説明書

工事店様へのお願い
貴店名ならびに据付引渡日を保証書にご記入の上、お客さまに必ずお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客さまに必ずお伝えください。

このたびは当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

もくじ

●安全上のご注意（お使いになる前に必ずお読みください。）

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

用語および記号の説明

記号		説明
警告	………	「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。
注意	………	「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」
⚠	………	「注意しなさい！」（上記の『警告』『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）
禁止	………	「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）
分解禁止	………	「分解してはいけません！」
水場禁止	………	「バスルームやシャワールームなどの水場で使用してはいけません！」
ぬれ手禁止	………	「ぬれ手禁止！」（一般的な行動指示記号です。）
指示実行	………	「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）
電源プラグを抜く	………	「電源プラグをコンセントから抜きなさい！」

⚠警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解・修理・改造は行わないでください。

※発火、感電したり、異常作動してケガをすることがあります。

水につけたり、水をかけないでください。

※発火、ショート、感電、故障の原因となります。

バスルーム等の水のかかる場所や、表面に水滴を生じるような湿気の多い場所、結露する場所では使用しないでください。

水場禁止

※発火、ショート、感電、故障の原因となります。

交流100V以外では使用しないでください。

※火災、感電、故障の原因となります。

本体が破損した場合、コンセントから電源プラグを抜いて、または元電源（ブレーカーなど）を切って（専用配線の場合）、修理を依頼してください。

電源プラグを抜く

※そのまま使用するとショートや感電の原因となります。

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。

禁止

※電源コードが破損し、発火、ショート、感電の原因となります。

コンセントで使用する場合、15A以上のコンセントを単独で使用してください。

※他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

お手入れの際は、必ず電源スイッチをお切りください。

※感電の恐れがあります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。
濡れた手で持たないでください。

※発火、ショート、感電の原因となります。

引火性のあるものを近づけて使用しないでください。
（灯油、ガソリン、シンナーなど）

※爆発や火災の原因となります。

吹出し口や吸込口をふさいだり、ものを差し込まないでください。

※特に針金や傘などの金属物を差し込むと感電する危険性があります。

取付位置を移動する場合はお買い上げの販売店、または工事店にて実施してください。

※ケガの原因になります。

電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよくふいてください。

※火災の原因になります。

⚠警告

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
※発火、ショート、感電の原因となります。

塩害地域および腐食性・中性・還元性ガスのあるところでは使用しないでください。
※発火、ショート、故障の恐れがあります。また、機器の寿命が短くなります。

禁止

本体の上に吸いかけのタバコは絶対に置かないでください。
※焼け焦げがついたり、火災の原因となります。

前パネルをテープ等でとめた状態で使用しないでください。
※発火、やけど、故障の恐れがあります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
※感電の恐れがあります。

⚠注意

本体にぶらさがったり、寄りかかったりしないでください。
※ケガをしたり故障の原因となります。

直射日光が当たる場所では、使用しないでください。
※誤動作したり、プラスチック部品が劣化し破壊する恐れがあります。

手の乾燥以外に使用しないでください。
※不適切な用途で使われますと、事故の原因となります。

お手入れの際はゴム手袋を着用してください。
※ケガをする恐れがあります。

エアフィルターを必ず取り付け、前パネルを閉めてから使用してください。
※フィルターを取り付けていない、または前パネルを閉めていないとほこりが入り、火災の原因となります。

ドレンタンクを必ず本体に取り付けて使用してください。
※本体に水が入り、漏電・感電の恐れがあります。

●取扱上のご注意

●長時間使用されない場合は、安全のため電源スイッチを切ってください。

●エアフィルターにゴミ等が詰まると、風量が少なくなり、乾燥性能が低くなります。
エアフィルターを取り外し、清掃してください。（P.15 をご覧ください）

●ドレンタンクの容量は約 0.6 リットルです。
1 週間に 1 回程度清掃してください。（P.16 をご覧ください）
使用頻度が高い場合は、清掃間隔を短くしてください。

※たまった水を捨てないと、ドレンタンクから水があふれ、床面がぬれます。

お願い

次のような場所では使用しないでください。

● 0℃未満になるような場所。 ●塩害地域 ●温泉地域

●ほこりの多い場所 ● 40℃以上になる場所。

●日光、強い光があたる場所。
※センサーが誤動作する恐れがあります。

●食材、食器等の近く。
※水滴がかかる恐れがあります。

●手に薬品などがついたまま使用しないでください。
※機器の寿命が短くなります。

●乗りものに取り付けないでください。

●水を製品内部に吸い込んだ場合には、機器の故障や吸音材が吸湿し、菌が繁殖する可能性がありますので、エアフィルターおよび吸気口付近に水を付着させないように十分注意をお願いします。

●各部の名称

※図の網かけ部分は抗菌加工しています。（吹出ノズル部は除く）

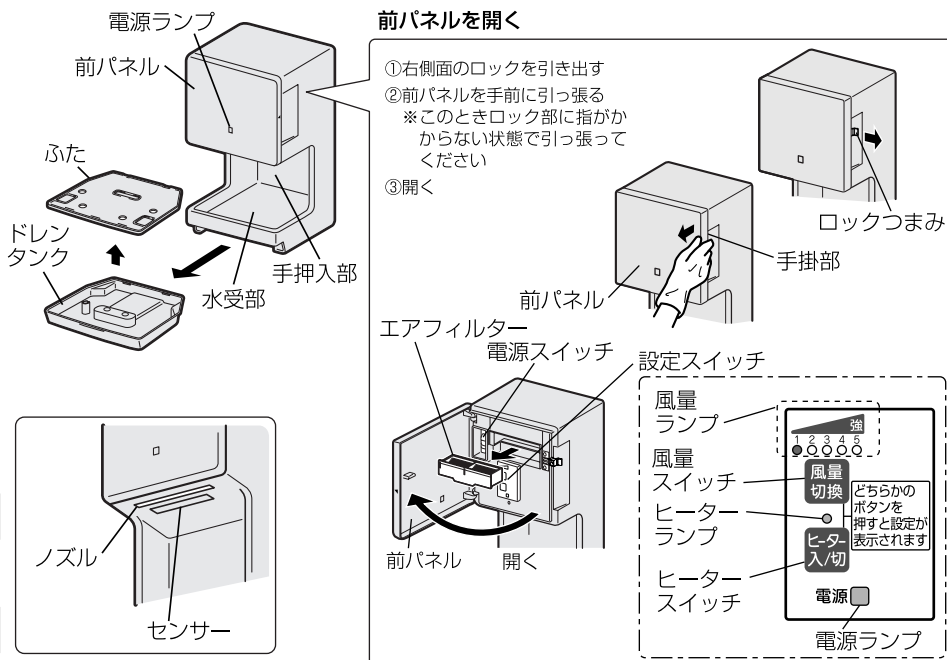
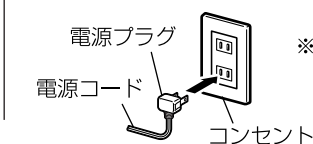
電源ランプ
前パネル
ふた
ドレン
タンク
水受部
手押入部

ノズル
センサー

前パネルを開く

①右側面のロックを引き出す
②前パネルを手前に引っ張る
※このときロック部に指がかからない状態で引っ張ってください
③開く

ロックつまみ
手掛部
前パネル
エアフィルター
電源スイッチ
設定スイッチ
前パネル
開く

風量ランプ
強
1 2 3 4 5
風量スイッチ
風量切換
どちらかのボタンを押すと設定が表示されます
ヒーターランプ
ヒーター入/切
ヒータースイッチ
電源
電源ランプ

コンセントを使用する場合（交流100Vのみ）

※電源プラグは電源コードが下になるようにコンセントに差し込んでください。

●特長

●「ノータッチ乾燥」だから**衛生的。**
●濡れた手をジェット風で**スピード乾燥。**電気代だけだから**経済的。**
●**いたずら防止タイマー付き**なので安心して使えます。
●ゴミ処理、タオル交換の手間がいらない**簡単メンテナンス。**
●**抗菌加工タイプ**です。

いたずら防止タイマー

いたずら防止のために、約40秒間連続して使用すると自動的に運転を停止します。（いたずら防止タイマー）
続けて使用する場合は、一旦手を引き抜いて再度手を入れてください。

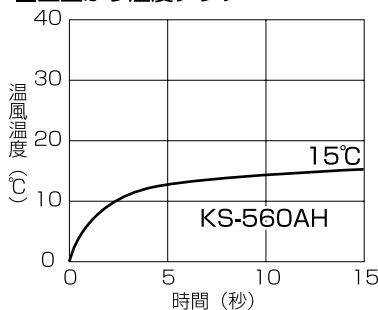
ヒーターの特長（KS-560AHの場合）

温かいジェット風 … ●ヒーターによりジェット風を温めるので、冷風感がなく冬場の使用も寒さを感じません。
●温風により乾燥が早くなります。

メモ

●ヒータースイッチ「ON」の場合、ヒーターが入りますが、室温30℃以上（スピードジェット近傍の温度）で自動的に切れます。
●冬場や冷房がかかっている場所等で使用された場合、風が温かくなるまで時間がかかります。
●室温が18℃以下で使用すると温風感が損なわれます。立ち上がり温度グラフを参照下さい。

■立上がり温度グラフ

特長

●ご使用方法

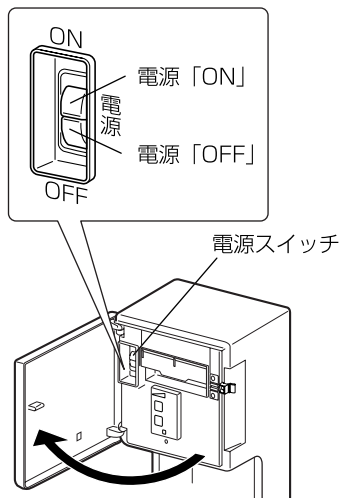
ご使用方法

■電源の入れかた

1 前パネルを開ける

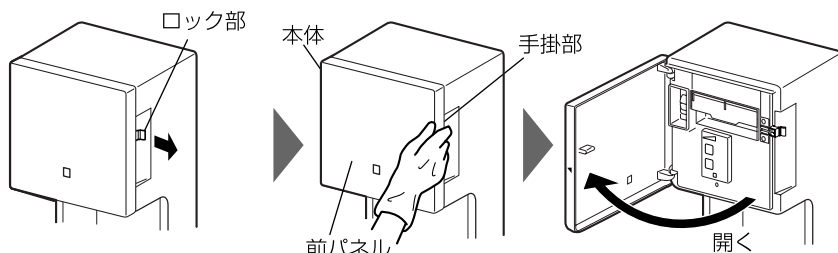
2 電源スイッチを「ON」にする

（手挿入部内に手を入れたまま、電源スイッチを入れるとセンサー感度が悪くなり、正常に運転できない場合があります。いったん電源を切って、1分経過した後、再度電源スイッチを入れ直してください）

- 電源ランプ（青色）が点灯します。
- 「**簡易ヒーターの入れかた**」を参照して簡易ヒーターを「入／切」してください。
- 「**風量調節のしかた**」を参照して風量を調節してください。

●ご使用方法　つづき

3 前パネルを閉じる

●前パネルの開けかた

本体右面にある▶部手掛部に指をかけ、左側に開きます。

①右側面のロックを引き出す

②前パネルを手前に引っ張る
※このときロック部に指がかからない状態で引っ張ってください

③開く

ご注意

- 前パネルを開きすぎると破損防止のため前パネルがはずれます。
  はずれた場合は「清掃前のご注意（前パネルの開閉について）」（12ページ）を参照して元通り取付けてください。

●前パネルの閉めかた

開けかたと逆の手順で前パネルを閉じます。

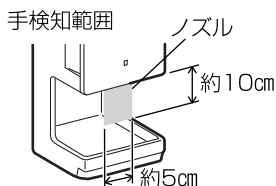
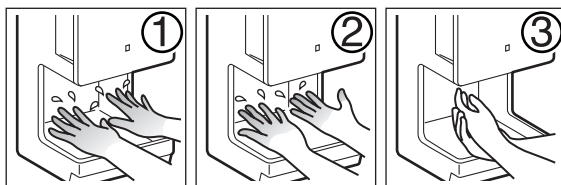
①ロックが引き出されている状態で右側を閉じる

②左側を閉じる（上・下2ヶ所）

③ロックを押し込む

ご注意

- 前パネルが確実に閉じたことを確認してください。
  前パネルと本体の間にすき間ができることがあります。
  前パネルが本体に密着するように上下２ヶ所押し込んでください。

■手洗い後の手の乾かしかた

風で水滴をふきとばしたあと、手もみをしてください

●手挿入部に手を入れると、自動的に運転を開始します。
●製品に正面約 15 ㎜まで近づくとセンサーが反応する場合があります。
※アルコールや薬品などの消毒液を手に付けた状態では使用しないでください。（製品をいためます）

いたずら防止タイマー

いたずら防止のために、約40秒間連続して使用すると自動的に運転を停止します。（電源ランプが点滅）
続けて使用する場合は、いったん手を引き抜いて再度手を入れてください。

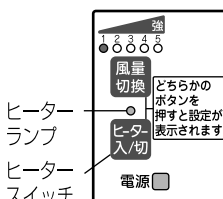
ご使用方法

■簡易ヒーターの入れかた

1 前パネルを開く

2 風量スイッチかヒータースイッチのどちらかを押して、設定のランプを点灯させる。

3 ヒータースイッチを「ON」にする

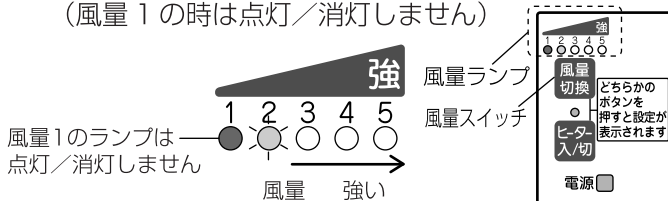
※室温が約 40℃以上の場合や連続使用の場合、温風温度が高くなり、やけどのおそれがあるため、簡易ヒーターは動作しません。
また、室温が低いと温風が温かく感じられない場合があります。

設定の確認について

ヒーターランプと風量ランプは設定後、約10秒後に消灯します。（省エネのため）
設定を確認するときは、ヒータースイッチか風量スイッチを短く1回押すと設定された状態のランプが点灯します。

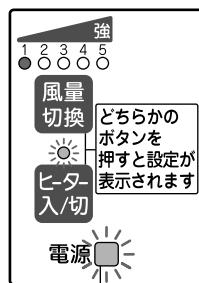
■風量調節のしかた

1 前パネルを開く

2 風量スイッチかヒータースイッチのどちらかを押して、設定のランプを点灯させる。

3 風量スイッチを押す
●風量スイッチを押すごとに風量ランプが点灯します。（風量１の時は点灯／消灯しません）

■電源ランプと他が点滅したら
（故障や異常時に電源ランプが点滅します）

●『「故障かな？」と思ったら』

1 前パネルを開き、風量ランプの点滅を確認後、電源スイッチ及び漏電しゃ断器を「OFF」する
電源ランプが消灯したのを確認してください。

2 １分経過後、電源スイッチを「ON」にし、前パネルを閉じる

3 それでも点滅を続ける場合は、電源スイッチおよび漏電しゃ断器を切って（または電源プラグを抜いて）、お買上げの販売店へご連絡ください。

●電源系の電流ヒューズ溶断時は電源ランプは点灯しません。

■長期間使用しない場合

電源スイッチを「OFF」にしてください。
電源が入った状態では約１Wの電力を消費します。

●お手入れ方法

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことに注意してください。

お手入れ前の注意

⚠警告

お手入れの際は、必ず電源スイッチを切ってからお手入れをしてください。

本体に水をかけないでください。
※発火、ショート、感電、故障の原因となります。

⚠注意

●お手入れの際はゴム手袋を着用してください。
※ケガをする恐れがあります。

各部のお手入れ

1．本体外装部のお手入れ ※汚れが目立つ前に

●抗菌加工部（次ページ図の網かけ部）は表面に菌が付着したときに抗菌効果を発揮します。
●表面に汚れがあると抗菌効果が発揮できません。
※かたくしぼった布でふいてください。
汚れがひどい場合は中性洗剤を浸した布を使用し、その後、乾いた布でよくふき取る。
※センサー部分の汚れを取り除く。（誤動作防止のため）

●お手入れ方法　つづき

「お願い」

●中性洗剤を使用してください。
●シンナー、ベンジンなどや酸性またはアルカリ性のトイレ用洗剤、ナイロンたわしなどは使用しないでください。（プラスチックおよび塗装面を傷めます）
●本体外装はアルコール清掃ができますが、清掃した後は、アルコールが残らないように拭き取ってください。
　※アルコールとは消毒用エタノール（濃度83%以下）を指します。
　※アルコールを直接製品にかけないでください。
●科学ぞうきんは、その注意書きに従ってください。
●消毒液は商品を傷めます。
●お手入れが終了し、電源スイッチを入れるときに、手挿入部に手を入れたまま電源スイッチを入れたり、手挿入部に異物が入ったまま電源スイッチを入れますと、センサーの感度を悪くする恐れがありますので、ご注意ください。センサーの感度が悪くなったときは、一旦電源スイッチを切って、1分秒経過した後、再度スイッチを入れ直してください。

清掃前のご注意（前パネルの開閉について）

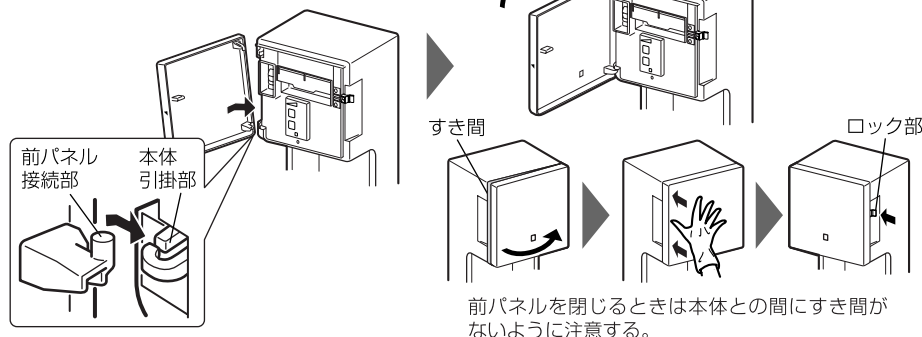
お手入れの際、前パネルがはずれた場合は下記の手順で元通り取付けてください。
※フィルターの取りはずしや本体外装の清掃で前パネルを開きますが、開きすぎると本体の破損防止のために前パネルがはずれます。

1 はずれた前パネル接続部の下側と本体引掛部の下側を合わせてはめ込む

2 前パネル接続部の上側と本体引掛部の上側を合わせてはめ込む

3 確実に前パネルが取付けられたことを確認する

前パネルを閉じるときは本体との間にすき間がないように注意する。

お手入れ方法

1. 本体外装・手挿入部の清掃 ※汚れが目立つ前に

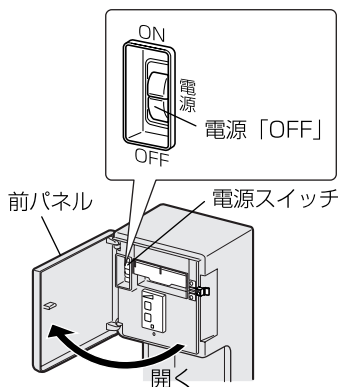
⚠警告

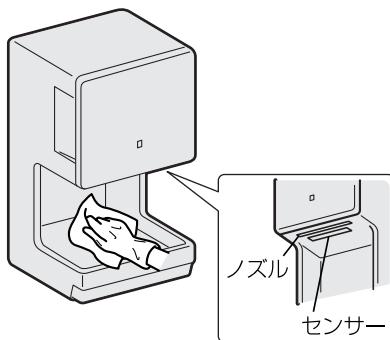
- お手入れの際は、必ず電源スイッチを切る
- 本体に水をかけない

⚠注意

- お手入れの際はゴム手袋を着用する

■抗菌加工部（左図の網かけ部）は表面に、菌が付着したときに抗菌効果を発揮します。
■表面に汚れがあると抗菌効果が発揮できません。

1 前パネルを開き、電源スイッチを「OFF」にする

2 本体外装と手挿入部をかたくしぼった布で拭く

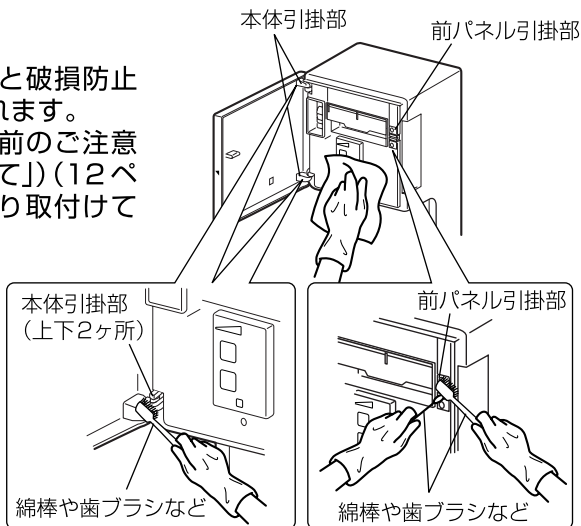
- 汚れがひどい場合は中性洗剤を浸した布を使用し、その後、中性洗剤をしっかり除去し、乾いた布でよく拭き取る。
- 水分が多量に残った布で拭くと製品内部に水が浸入するおそれがありますので、必ずかたくしぼった布で拭いてください。
- センサー部分の汚れを取り除く。
  ※手挿入部内の透明面部分が白く汚れていると、センサーの感度が悪くなり、誤動作することがあります。週に1回程度、清掃してください。

お手入れ方法

3 前パネル引掛部のほこりを市販の歯ブラシや綿棒を使って取り除く

ご注意

- 前パネルを開きすぎると破損防止のため前パネルがはずれます。
  はずれた場合は「清掃前のご注意（前パネルの開閉について」）（12ページ）を参照して元通り取付けてください。

4 電源「ON」にして（すき間のないよう）前パネルを閉じる

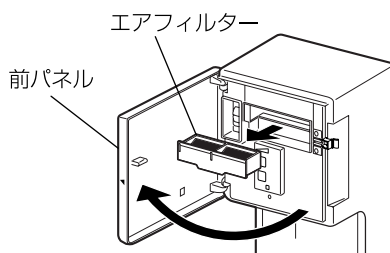
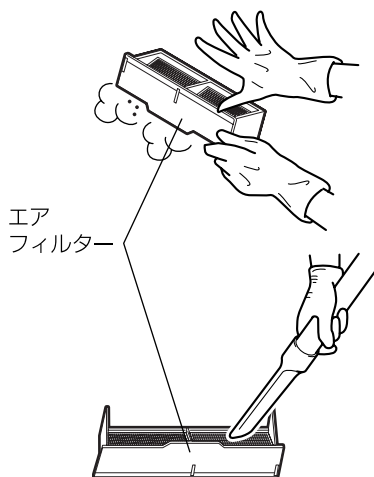
⚠注意

- 前パネルをしめわすれると水が入り、漏電・感電・故障のおそれがあります

2．エアフィルターの清掃　※1週間に1回程度

注意 ●エアフィルターの清掃をしなかった場合、風量・風速が十分に出ず乾燥性能が低下したり、フィルター部に付着し推積したほこりに菌が付着し繁殖したりするおそれがあります。

1 前パネルを開き、エアフィルターを取りはずす

2 エアフィルターの汚れを取る

- 軽く手でたたくか、掃除機でほこりを吸い取る。
- 汚れのひどい場合は、ぬるま湯か水で汚れを落とす。

「お願い」	●フィルターを水洗いした場合は、よく乾かして十分に水気を取ってください。 ●フィルターを火やドライヤー等、熱のあるもので乾かすことは絶対に行わないでください。

3 エアフィルターを元通り取付け、正面パネルを閉じる

- エアフィルターが確実に取付けられているか確認する。
  (エアフィルターがはずれていると、ゴミ・ホコリが本体内に侵入し、製品寿命が短くなることがあります)

4 電源「ON」にして(すき間のないよう)前パネルを閉じる

⚠注意

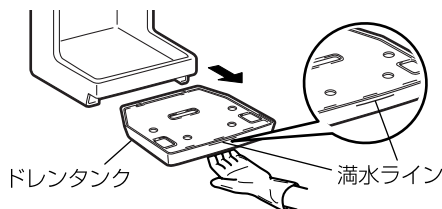
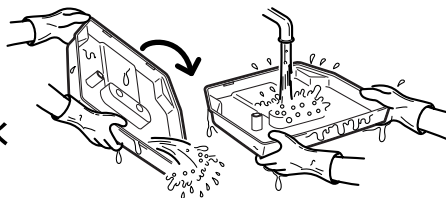
- 前パネルをしめわすれると水が入り、漏電・感電・故障のおそれがあります

●お手入れ方法　つづき

3．ドレンタンクの排水と清掃　※満水になる前に（1週間に1回以上）

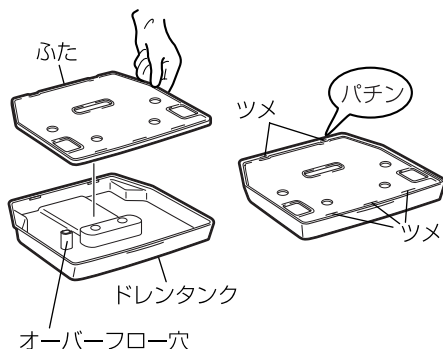
- 手から吹き飛ばした水のことをドレンといいます。
- ドレンがドレンタンクの満水ラインを越えないように１週間に１回以上捨ててください。
- ドレンをためたままにしておくと、臭いの原因や、溜った水が床にたれて、床が汚れるおそれがあります。

ドレンタンクを水平に引き出す

- 水がこぼれないように水平に運ぶ。

1 ふたを開けてドレンを捨てる

2 ドレンタンクとふたを洗い、水をよく拭き取る

3 ドレンタンクにふたをして、元通り本体に取付ける

- ドレンタンクのふたは３ヶ所のツメに合わせてパチンと音がするまで押してください。
- 本体奥まで確実に取付ける。

お手入れ方法

●点検・修理依頼

簡単に故障が直る場合がありますので、修理を依頼される前に下記の項目をご確認ください。

現　象	点　検	処　置
手を入れても風が出ない	表示部のランプは点灯していますか？ 停電ではありませんか？	●漏電しゃ断機を「入」にします。 ●コンセントプラグを差し込みます。（コンセント接続の場合） ●電源スイッチを「ON」にします。
	手の入れ方が不十分ではありませんか？	●手挿入部の奥まで入れ直します。
	手挿入部に手を入れたまま、電源スイッチを入れていませんか？	●電源スイッチを「OFF」にして、表示部のランプが消灯してから異物や汚れを取り除きます。電源スイッチ「OFF」から1分以上経過したことを確認し、再度電源を「ON」にします。
	センサーに異物、汚れが着いていませんか？	
風が止まらない	手挿入部内のセンター部が汚れていませんか？ 電源スイッチ ON 時、または電源スイッチ ON 後 1 秒以内に手等を挿入されるとセンサー感度が異常となり手を抜いても止まらなくなる場合があります。	
温風にならない	ヒータースイッチが「切」になっていませんか？（ヒーターありの場合）	●ヒータースイッチを「入」にします。
風が冷たい 温風にならない	空調がきいていない（室温 18℃以下）	●本製品はヒーターを内蔵していますが、室温が低いと温風が暖かく感じられない場合があります。
	室温が高くありませんか？	●室温が約30℃以上の場合や連続で使用すると、ヒーターは動作しません。
点検ランプが点滅している	電源に異常があると点灯または点滅することがあります。 電源スイッチ ON 時、または電源スイッチ ON 後 1 秒以内に手等を挿入されると点検ランプが点滅または早点滅することがあります。	●電源スイッチを一旦「OFF」にして、表示部のランプが全て消灯したのを確認した後（約30秒後）に再度電源を「ON」にします。

※上記点検・処置をされても故障が直らない場合は下記手順を行い停止させ、取扱店または INAX メンテナンスへご相談ください。

●コンセント式の場合：電源スイッチを切り、電源プラグを抜く。

●専用配線の場合：電源スイッチを切り、漏電しゃ断機を切る。

モーターの寿命について

●モーターの寿命は 1 日 400 回使用で 7 年が目安です。

●電源電圧の高い地域でご使用の場合や 1 人当たりの使用時間の長い場合など、使用状況によっては寿命が短くなることがあります。

●モーターの寿命で風が出なくなります。（この時、臭気、音をともなうことがありますが異常ではありません）
モーターの寿命で風が出てこなくなりましたら**取扱店または INAX メンテナンスに連絡してモーターを交換してください。（有料）**

●アフターサービスについて

■修理依頼・ご相談について

より安全にご使用いただくために、次の場合は必ずお求めの取扱店にご相談ください。

● "取扱説明書" どおりに使用されても、まだご不明な点があるとき

⚠警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

※ケガをする恐れがあります。

■保証書と保証期間

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付日より２ケ年です。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

■修理を依頼されるとき

お求めの取扱店または、保証書に記載のINAXメンテナンス（フリーダイヤルをご利用ください）までご相談ください。

〈保証期間中は〉

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。
- 保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

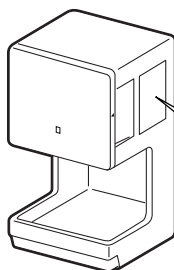
〈保証期間が過ぎているときは〉

- 修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

〈修理料金は〉

- "技術料" ＋ "出張料" ＋ "部品代" で構成されています。

〈連絡していただきたい内容〉

1. ご住所、ご氏名、電話番号
2. 商品名
3. 品番
   （KS-560A、KS-560AH）
4. ご購入日
5. 故障内容、異常の状況
6. 訪問ご希望日

●アフターサービスについて

■部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打切り後最低 10 年保有しています。この部品保有期間を修理対応可能の期間とさせていただきます。
保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますのでご相談ください。

■アフターサービス等についておわかりにならないとき

取扱店またはお客さま相談センター（保証書に記載のフリーダイヤルをご利用ください）へお問い合わせください。

●仕様

【KS-560A、KS-560AH】

品番	KS-560A	KS-560AH
風速	130m/s	130m/s
吹出し	片面吹出し	片面吹出し
乾燥時間	5～9秒	5～9秒
運転音	59dB	59dB
電源	AC100V　50/60Hz	AC100V　50/60Hz
定格消費電力	強400W、弱120W	ヒーター入　強650W、弱370W （ヒーター切　強400W、弱120W）
電源コード有効長さ	1.3m（速結端子接続も可）	1.3m（速結端子接続も可）
モーター	整流子モーター	整流子モーター
ファン形式	ターボファン形式	ターボファン形式
ヒーター	ー	PTCセラミックヒーター
安全装置	モーターロック検知機能、電流ヒューズ、 速結端子温度ヒューズ、モーター温度ヒューズ	モーターロック検知機能、電流ヒューズ、 速結端子温度ヒューズ、モーター温度ヒューズ、 ヒーター温度ヒューズ
風量切替	強～弱の5段階	強～弱の5段階
ヒーター切替	ー	入・切
外形寸法	幅250×奥行170×高さ480	幅250×奥行170×高さ480
製品重量	約5kg	約5kg
カバー材質	ABS樹脂	ABS樹脂
水受け	あり（0.6L）	あり（0.6L）
製品寿命	400回／日で7年（概算）	400回／日で7年（概算）

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの取扱店に修理をご依頼ください。

※　品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名： ハンドドライヤー　スピードジェット　（品番：　　　　　）			
保証期間	取付日より　2ヶ年	取付日	年　月　日
お客さま	おなまえ　様	取扱店名	
	おところ		
	おでんわ ( )　ー	TEL ( )　ー	

お客さまへ

- 保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。
- お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無料修理規定（保証規定）

1．「取扱説明書」･「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2．無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3．ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはＩＮＡＸメンテナンス修理受付センターにご相談ください。
4．保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
(1) 用途以外 (車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等) に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
(2) 指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事に起因する不具合
(3) お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
(4) 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
(5) 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
(6) 経年変化使用に伴う外観上の現像 (塗装の色あせ、もらい錆等) または使用に伴う消耗部品の摩耗などにより生じる不具合
(7) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
(8) 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫等）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
(9) 天災地変 (火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等) に起因する不具合による故障および損傷
(10) 戦争・暴動等破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
(11) 自然現象や住環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
(12) 消耗品（パッキン）類、配管中の異物のつまり等による故障及び損傷
(13) 水道水以外を給水したことによって生じた故障及び損傷（※水道水とは、水道事業体が供給する上水をいう）
(14) 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
(15) 給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水あか固着に起因する不具合
(16) 保証書の期限切れまたは提示がない場合
(17) 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5．本書は日本国内においてのみ有効です。
6．本書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によってお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明の場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
7．修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後 10ヶ年です。

使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問い合わせはお客さま相談センターへ

TEL 0120－1794－00
FAX 0120－1794－30

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP 電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用ください。
TEL 0562-40-4050　FAX 0562-40-4053
受付時間：平日　9:00 ～ 18:00
土日・祝日　9:00 ～ 17:00 （ゴールデンウィーク、夏季、年末年始の休みは除く）

修理のご依頼は（本文の「アフターサービスについて」をお読みください）お求めの販売店またはＩＮＡＸメンテナンス修理受付センターへ

TEL 0120－1794－11
FAX 0120－1794－56
受付時間：9:00～20:00（365日 受付）
ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス http://www.lixil.co.jp/

GSZ-1145